

一般質問

町政を問う!

第3日目に一般質問が行われ、3人の議員が町政について質問しました。



藤沼 英之議員 (11ページ)

- ① 芳賀町小中学校の学校給食費について
- ② 子育て支援の状況について



杉田 貞一郎議員 (12ページ)

- ① 地域の安心安全について
- ② 姉妹都市構想について



古谷 康典議員 (13ページ)

- ① 芳賀中学校の雨天時の自転車置き場、送迎待機場所の確保について
- ② 芳賀町特産品について
- ③ LRT開業について

次回の定例会は 11月30日からの予定です。

ただ今、多人数の傍聴受け入れは自粛
させていただいております。
議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日 午後8時から
再放送 翌日の午後2時から



一般質問とは



一般質問は、定例会において行われ、議員が町の
行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、
所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受
ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、
通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以
内とされています。

藤沼英之が問う

町小中学校の給食費について伺う



問 物価高が長引く中、今年度町の学校給食費は据え置きとなっています。減額・増額している自治体もあるが、今後も含めどのように考えるのか。

答 **教育長** 芳賀町の給食費の現状は、保護者の負担軽減のため第1子は1,000円、第2子は半額、第3子以降は全額補助しており、県内でも手厚い制度となっています。

また今年度は400円値上げすべきところを補助し、据え置きとしており今後もできるだけ負担額を据え置き、保護者負担の軽減を検討していきたいと考えております。

問 現在の給食費制度についての内容を伺う。

答 **学校教育課長** 現在第1子の負担額は小学生は年40,700円、中学生は年51,700円となっており、給食のない月を除いた11カ月分の年に11,000円の補助となっており、お子さんが多い世帯ほど負担が軽くなる制度となっています。第1子、第2子の考え方も同一世帯に属する最年長から数えるので、例えば大学生、高校生さらに中学生がいる世帯では中学生は第3子となり全額補助となります。

問 様々な環境を整えば完全無償化も含め現在の制度の改正はあるのか。

答 **学校教育課長** 無償化については恒久的な財源の確保が課題となり、国でも無償化についての調査を始めたとの情報もありますので新たな給食費の補助や支援制度についても国や県の動向を注視し、迅速な対応ができるよう情報収集に努めたいと思います。

町の子育て支援について伺う

問 町では現在どのような子育て支援をしているのか。今後新たな考えはあるのか。

答 **町長** 町では子育てにおける様々な手続きや相談をワンストップ窓口として、子育て支援課で受け付け、子どもや母親への健康支援、援助を必要としている家庭への支援、多様な保育サービスの提供などもおこなっています。また、一人10万円の出産祝い金の支給や町内保育園に助成なども実施しております。

さらに今後町では子育てに関する計画の見直しを予定しています。

問 特に力を入れている支援や取り組み、また成果があがっているものはあるのか。

答 **子育て支援課長** 特に不安が強い産後間もない時期の支援に力を入れています。また、経済的負担の軽減にも力を入れています。地域に子どもの居場所を作る事業や多様な保育サービスとしてのショートステイ事業においては、新規事業者がサービスも増加しました。

成果としては、アンケート結果から「この地域で子育てしていきたい」と思う親の割合が少しずつ伸びています。また、合計特殊出生率が令和3年は県内で最も高い数値となりました。



▲給食の様子(芳賀中学校)



杉田貞一郎が問う 地域の安心安全について

問 町民の安心安全は、行政において重要な課題であると思う。町長は、議会で防犯カメラの導入について言及した。防犯カメラの整備について、自治会や町商工会等の各種団体や企業の協力を受けて設置する方法もあると思うが、どのように進めるのか。

答 町長 防犯カメラの設置と有効活用について本年6月議会で述べました。防犯カメラを今後も継続的に設置し安心安全なまちづくりの推進に取り組みます。自治会や商工会などの皆様に設置等いただける防犯カメラは、町の防犯力向上に結び付くと考え、他自治体の例を参考にしながら、県のガイドラインに沿った補助事業を前向きに検討します。

問 防犯カメラを設置してあること自体で、防犯力の効果が高いと思いますので、関係団体などと速やかに協議していただきたいと思いますが、協議の進め方は。

答 総務部長 商工会におきましては、会員へ防犯カメラ設置補助の検討を既に始めていると聞きますので、商工会と調整を行い事業実施の協議を進めます。自治会連合会にも情報提供をしながら、補助事業として早期に取り組みます。

問 地域の安心安全のためには、各地域でのイベント等で、皆さんがふれ合い、顔が分かることが重要かと思うが、町としてイベントなどにどのように関わっていくのか。

答 町長 わがまちつながり構築事業補助金で地域活動に対し補助しております。そのようなものを活用いただき今まで以上に地域のつながりをつくり、コミュニティ・安心安全につながると思うので、積極的に取り組んでいきます。

姉妹都市構想について

問 町の知名度アップ、子ども達の国際化や友好親善などの一助になると思われる国内外の都市との姉妹都市、あるいは友好都市などを締結し、都市間交流などを構想する考えは。

答 町長 姉妹都市の提携につきましては、共通の目的や文化、産業などが存在することやお互いの締結に向けた醸成が必要と考えます。他自治体の提携に至った経緯、効果等調査研究し、可能性を検討します。

問 国内外を問わず、姉妹都市を結ぶことによって、町の知名度アップやPRにもなると思うが、どのように考え取り組んでいきたいか。

答 町長 町のPRに関しては、LRT開通の機に、魅力をどんどん発信していく必要が十分あると感じています。一つの手段として姉妹都市とかの発想があると感じています。



▲登校の様子



古谷康典が問う

芳賀中学校の雨天時の自転車置き場、送迎待機場所の確保について



問 雨が降ると自転車置き場の床が水浸しになり、自転車置き場がさらに狭くなるため合羽を着る場所の確保が難しい。また、雨の日に保護者による送迎を待つ場所も十分ではない。自転車置き場、送迎待機場所の早急な改善を。

答 教育長 今後の対応として、集水ますに効率的に排水ができるように改善を図ると共に、最終的には根本的な改善が必要と思われるので、自転車置き場全体の改修も視野に入れ、学校と改善策を協議しながら対応を検討していきたいと考えております。

待機場所の設置に関しては、第2体育館北側の駐車場に付帯することが合理的だと思われませんが、本来の体育施設の機能や利用者の利便性を妨げないよう留意する必要があると思われま。現状として雨天時は体育館の軒下などを活用して対応できているとのことですので、学校と十分協議して検討していきたいと思ひます。

町の特産品について

問 イチゴと梨の時期を過ぎて道の駅はが物産館に行くと芳賀町特産のお土産がない。物産館に一年中置くことが可能な芳賀町の特産品を何か企画・販売する訳にはいかないか。種類を増やし単品のみならず贈答やまとめ買いを見据えた箱入りの複数個セットなどを販売する予定はあるか。

梨カレーについては町の玉葱部会の皆さんからも、「是非芳賀町産玉ねぎを使ってほしい！」との要望を受けている。玉ねぎのみならず、ジャガイモなども芳賀町産を使うべきと思うが、なぜ芳賀町産を使わなかったのか。芳賀町産であれば材料費も下がり販売価格も下がって、特産品としてのイメージも上がるのではないか。

答 町長 ロマン開発株式会社が商品開発を積極的に開始している道の駅はが物産館で通年購入

が可能な商品は、梨カレー・梨ゼリー・梨ドレッシング・梨ジャムや冷凍のチーズケーキがあります。

梨の商品を充実させている中で、「にっこり梨カレー」は特に好評を得ています。お土産品としてのまとめ買いが想定されますので、贈答品の箱入りや他の梨商品とのセット販売も行っています。梨カレーにつきましては、梨を使った商品を完成させることが目的でしたので、産地指定にまでは至りませんでした。今後、芳賀町産の農産物を積極的に活用できるよう進めていきます。

町では生産者の皆さまや生産部会の皆さまが独自に商品を開発される場合に利用できる「町農産物ブランド化支援事業補助金制度」を用意しています。芳賀町のイメージアップにつながるような特産品を生み出していきたいと考えています。このような取り組みに、町としても積極的に支援したいと考えております。

LRT開業について

問 8月26日にLRTが開業しましたが、今後の町の発展のためにどのように活かしていく予定でしょうか。

答 町長 LRTの開業が町の良さを町内外にPRするチャンスとして、観光分野をはじめ各種事業と町の情報発信力の強化を図っていきます。

